

家畜衛生情報誌

第121号

対

馬



白嶽にて（令和6年4月撮影）

令和6年 夏号

長崎県対馬振興局農林水産部

家畜衛生課（対馬家畜保健衛生所）

〒817-0322 長崎県対馬市美津島町鶏知乙110-4

☎ : 0920-54-2179 FAX : 0920-54-3149

e-mail : s14220@pref.nagasaki.lg.jp

アフリカ豚熱に最大限の警戒を！

アフリカ豚熱（ASF）は、ASFウイルスが豚やいのししに感染することによる発熱や全身の出血性病変を特徴とする致死率の高い伝染病です。**有効なワクチンや治療法はなく、発生した場合の畜産業界への影響が甚大**であることから特定家畜伝染病に指定されています。国内での発生はありませんが、アジア諸国でも広く蔓延しています。韓国釜山港のフェリーふ頭付近では、昨年暮れより相次いでアフリカ豚熱に感染した野生イノシシが確認されており、国内へのウイルス侵入が危惧されています。

現在、対馬空港および比田勝港国内フェリーターミナルで消毒マット設置による旅客の**靴底消毒**を行っていますので、ご協力をよろしくお願いします。また、野生のイノシシが重要なウイルスの拡散の要因となりますので、狩猟、登山、キャンプ、山仕事等で山林に入った際はイノシシの誘因物となる**飲食物の不法投棄防止**とウイルスを付着させないための**靴底の泥落とし**の徹底をよろしくお願いします。



動物検疫広報キャンペーン



国内線ターミナルへの消毒マットの設置

暑熱対策の徹底を！

- ①扇風機による畜体へ送風や散水
- ②新鮮な水をたっぷり給与
- ③粗飼料の細断給与、飼料の多回給与や
夜間給与で食欲増進
- ④こまめな健康観察
- ★牛のわき腹が激しく動いている
⇒熱中症に注意



業務用扇風機

※ホームセンター等に売っています

家畜保健衛生事業推進会議開催

令和6年7月2日、当所会議室で家畜保健衛生事業推進会議を開催しました。市、農協、農業共済組合、県農業振興普及課、対馬市和牛部会等から参加があり、令和5年度事業実績及び令和6年度事業計画についてのほか、令和5年度の家畜診療、牛繁殖成績及び本県における家畜伝染病の発生状況などについて説明を行いました。本会議後

「対馬地域飼養衛生管理指導強化推進協議会」を開催し、飼養衛生管理基準の遵守状況などを確認し、今後の遵守指導に向けて情報共有を行いました。また、糞便の寄生虫検査結果についてのフィードバックを行い、飼養環境の整備および早めの獣医師への相談を呼びかけました。



壱岐・熊本家畜市場成績

6月2日、13日にそれぞれ、壱岐家畜市場、熊本家畜市場が開催され、対馬から11頭（黒毛）、17頭（褐毛）が出荷されました。成績は以下のとおりです。（）は去年同時期の成績

		取引頭数(頭)	最高セリ価格(円)	平均セリ価格(円)	平均体重(kg)	kg単価(円)	平均DG
壱岐	雌	9	423,000 (492,000)	356,333 (379,333)	282 (283)	1,250 (1,483)	0.97 (0.97)
	去勢	2	598,000 (591,000)	460,500 (429,750)	290 (297)	1,747 (1,590)	1.06 (1.05)
熊本	雌	11	665,000 (467,000)	529,273 (397,273)	332 (292)	1,756 (1,498)	1.08 (1.00)
	去勢	6	673,000 (598,000)	600,833 (529,250)	333 (318)	1,984 (1,832)	1.17 (1.10)

飼養衛生管理基準の遵守をお願いします！

～実践例～

車両消毒



畜舎周囲の石灰散布



長靴および手指消毒



畜舎周囲に柵および防鳥ネットの設置



※米国の乳牛において鳥インフルエンザの感染が確認されています。

令和6年3月下旬に米国で高病原性鳥インフルエンザに感染した乳牛が世界で初めて確認されました。（令和6年7月5日時点で12州140農場）初期の発生は野鳥からの感染であると考えられていますので、畜種に限らず野生動物の侵入防止等、飼養衛生管理の徹底をお願いします。

本年度も引き続きよろしくをお願いします！

課長（所長）
常岡 純也

係長
安重 由美子

獣医師
中山 貴公

会計年度
任用職員
内山 房美

